

本革ソファお手入れシート

本革ソファの寿命は使い方次第で変わってきます。
日頃のメンテナンスがソファの寿命を延ばすコツです。

MAROON SOFA 専用本革

※ お使いのソファの「ランク名」が同じかを必ずご確認ください。

LN rank:牛革 / なめし:タンニン / 仕上げ:ピグメント + オイル仕上げ + クリアトップ(透明な膜)

日常のメンテナンス

本革は水分に弱く、表面に着いた汚れやホコリは水分を蓄えます。

日頃のお手入れとして、乾いた布でやさしく撫でるように乾拭きをしてあげてください。

また、乾拭きの際は革の表面に傷がつかないように、コットン100%などの柔らかい素材をご使用ください。

ハンドクリームや洗髪料など日常の汚れもシミの原因となりますので、こまめに乾拭きで拭き取るようにしてください。

● 食べ物や飲み物の汚れ

水(またはぬるま湯)で湿らせ、革に水分が残らないくらい硬く絞ったやわらかい布で丁寧に拭き取って下さい。

ただし強くこすると表面を傷つけてしまいますのでやさしく拭き取るようにしてください。

こびりついた汚れなどは無理やり剥がすと傷めてしまったり、シミなどの原因となりますので、汚れ自体を水で少し湿らせた後優しく拭き取ってください。

● メンテナンスクリーム・オイル/クリーナーの使用に関して

基本的には表面に塗装膜があるため、オイル等のお手入れは効果がありません。

またクリーナーなどもシミや塗装膜剥がれの原因となってしまうので、ご使用はお控えください。

本革ソファの設置場所

本革は乾燥や紫外線、熱にも弱く、ヒビ割れや劣化の原因となってしまいます。

下記のような場所への設置は避けて設置いただくようお願いいたします。

- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ エアコン(冷房・暖房含む)の風が直接当たる場所
- ・ ストープなどの暖房機器の近く

ご注意点

汚れを長く放置すると取り除くのが難しくなります。汚れはすぐに乾いたやわらかい布で、やさしく拭き取ってください。

それでも汚れが取れない場合は下記に注意し、汚れに対する対処を行ってください。

※ 下記のものを使用しないでください。

- ・ ベンジン、アルコール、シンナー、除光液など
- ・ 固形のワックス、革専用でないワックスやクリーナーなど
- ・ 化学雑巾、漂白剤など
- ・ 硬い布、消しゴムなど
- ・ ハンドクリームや牛乳など

※ ドライヤーなどによる高温下での乾燥は変型や型崩れの原因となります。なるべく風通しの良い場所で自然乾燥させてください。

※ できる限り水拭きは行わないでください。(基本的には乾拭きのお手入れのみを推奨しております)